

一般会計予算審査

市営野球場改修事業を含む  
32億4476万円を追加補正

主な事業

道の駅「大谷海岸」はまなすステーション、農林水産物直売センター  
及び処理加工センター災害復旧事業 3億1479万円

現在、暫定的に稼働している道の駅「大谷海岸」の移転・再建と併せて、農林水産物直売センター及び処理加工センター等を復旧整備し、地域の賑わいを創出する。

市営野球場改修事業 1億5000万円

仮設住宅が建設されていた市営野球場の来年春のグラウンド復旧に合わせ、老朽化したスタンドやトイレ等の改修を行う。

防災物資集積配送基地整備事業 6871万円

災害に備え、防災資機材の備蓄、支援物資集積及び配送拠点としての機能を有する施設を整備するための実施計画を策定する。

小泉海水浴場・御伊勢浜海水浴場公衆トイレ・シャワー更衣室等  
災害復旧事業 9718万円

被災した小泉海水浴場、御伊勢浜海水浴場の公衆トイレ・シャワー更衣室を復旧する。

気仙沼市総合体育館施設整備事業 2300万円

プレススポーツ広場入り口付近で陥没が発生したことから、利用者の安全確保のため、状況把握及び対策の検討を行う。

第104回定例会に提案された令和元年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算に市営野球場改修事業1億5000万円を含む32億4476万円を追加するもので、議員全員で構成する特別委員会での審査の結果、原案のとおり可決しました。

予算総額は889億5282万円となっています。  
質疑の主な内容は次のとおりです。(一部を掲載)

歳出

総務費

ICTの内容を伺います。

導入を予定しているICTの内容を伺います。  
答 住民票などの窓口での申請について、自宅やスマホを活用して申請書を作成できる方法や、役所の窓口でマイナンバーカードや運転免許証などをかざせば申請書として印刷できるものと2パターンを考慮しており、今後事業者の実演や費用対効果を踏まえ、導入について検討していきます。

問 RPA(パソコンでの業務の自動処理)以外で職員の仕事の効率化を考えていますか。  
答 現在、行財政改革を着実に推進するための行動指針である「行財政改革大綱」と、その具体的な方策を示した「行財政改革アクションプラン」を作成しています。  
それと並行して、各課の若手職員でプロジェクトチームを組織し、ワンストップ窓口・RPA・

SNS・内部情報システムの4つのテーマについて、他市の事例等を研究しながら、現場の声を取り入れていきたいと考えています。

問 結婚支援事業の内容を伺います。

答 婚活イベントや交流会などを行う個人・団体へ補助金を交付するものです。  
昨年度、結婚支援者などを対象としたセミナーを実施したところ、婚活等のイベントを行う団体が3団体から5団体に増加しました。

農林水産業費

問 鳥獣被害対策事業において、現在使用している二ホンジカ等の埋設場所が本年度中に満杯になるため、新たにすることですが、新しい埋設場所はどのくらいの期間使用できる見込みですか。

答 本年度の鹿折上西側地区埋設予定頭数は1100頭で、既存の埋設場所は750頭で満杯になることが見込まれるため、

不足する350頭を新たに整備する場所に埋設する予定です。  
今後は、山の奥に沿って埋め立て地を確保するなどの方法を想定しており、造成を行いながら3〜5年程度埋設できるものと考えています。

問 本吉放牧場を活用したパークゴルフ場の整備に当たり、維持管理の方法と、今後の市の関わり方を伺います。

答 維持管理については、平成31年3月にモーランドパークゴルフ場運営委員会が組織され、管理運営の一切を行います。草刈りなどの管理に係る経費については、利用者からの利用料を財源として実施すると伺っています。

商工費

問 県道から気仙沼大島ウエルカム・ターミナルへの乗り入れ口が問題となつていますが、工事完成後には改善されるのですか。

答 現在の乗り入れ口はあくまでも仮設の状態で